

がまごり

議 会

だ よ り

12月市議会定例会

一般質問…ここが論点	2～5
議決された主な議案	6～8
委員会通信	9
議会日誌、3月定例会予定	10

NO. 80
2014.2



寒さに負けず元気にダンス（写真：チアダンスチーム MARBLE）

一般質問…ここが論点

12月定例会

12月市議会定例会中、4日、5日、6日の3日間で、市政全般について15人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、12月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。発行・掲載はいずれも3月上旬の予定です。

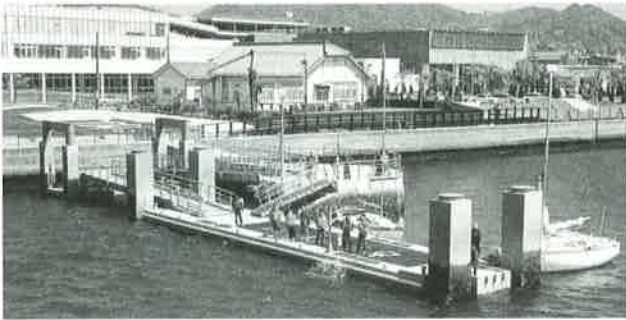
また、ユーストリームライブ中継と録画放映も実施していますので蒲郡市議会のホームページ (<http://www.city.gamagori.lg.jp/site/gikai/>) からご覧ください。

新実祥悟 (自由クラブ)

オリンピック参加者の合宿地を蒲郡に

問 東京オリンピック・パラリンピック参加者の合宿地や強化練習場所を蒲郡市に誘致できないか。

答 市内の、みなとオアシスエリアを拠点として、ロンドンパラリンピックセーリングチームが練習した実績もあり、市としても競技団体等関係機関に働きかけを検討したいと思う。



みなとオアシスエリアの浮き桟橋

35人以下学級の成果は

問 35人以下学級の成果について伺う。

答 本市では独自の35人以下学級を実現している。その成果は、学習面では、きめ細かな指導が充実し、子どもたちの学習状況や反応が把握できるようになった。また、生活面では、子どもたちに目が届き、先生との信頼関係の構築にもよい影響を与えている。

柴田安彦 (無会派)

区画整理地内でのセツトバックの取り扱いは

問 道路幅員が4m未満の場合、中心線から2m以上後退して構造物を築造することが求められる。このセツトバックにより、一般的に土地評価は下がる。施行中の区画整理では、セツトバックの評価は加味されているのか。

答 3事業の仮換地中、中部土地区画整理におい

て該当する仮換地が23画地ある。従前地については境界が画定せず評価できない。土地評価基準には、セツトバックについての記載がない。

問 評価基準を見直し、セツトバックによる評価を加味すべきではないか。

答 評価の下がる仮換地は見直す必要があると考えている。対象となる面積は小さく、清算による徴収金は小額となる。県とも相談し、地権者が納得できるように検討していきたい。

広中昇平 (自由クラブ)

空き家をすみかとする有害鳥獣対策について

問 本市では空き家にアライグマやハクビシンなどが侵入し、すみかとしている場合、どのように対処するのか。

答 今年度制定した空き家等適正管理条例により、空き家が野犬、野良猫等のすみかとならないよう未然に防止するため、担当部署と連携を密にして、必要な



被害が報告されているハクビシン

婚活支援について

問 本市は、少子化対策として婚活支援をどのように取り組んでいくのか。

答 人口増による活気あるまちづくりを進め、地域の持続性を確保するために、少子化対策は必要な施策であり、婚活支援に限定せず、行政が実施すべき施策は、今後も検討を続けていきたい。

鈴木貴晶 (自由クラブ)

高齢者向け健康遊具を備えた公園の整備を

問 高齢者が手軽に体を動かせるように体力作りに役立つ健康遊具を備えた公園を整備してはどうか。

答 港町西公園が市内初健康遊具を備えた公園になる予定である。今後は子どもから高齢者まで幅広い世代が利用できるように市民の声を聞いて児童用遊具や健康遊具の設置を考えていきたい。

蒲郡まつりに綱引き大会の開催を



綱引きの公式大会でも利用されている蒲郡産のロープ

問 中学校区対抗で行えば、市民総ぐるみの参加になって、蒲郡まつりが盛りあがると思うが、市制60周年の節目に60人対60人で蒲郡産のロープを使って綱引き大会を開催してはどうか。

答 綱引き大会の開催を含めて市制60周年を記念する蒲郡まつりになるような催事を検討していきたい。

青山義明 (自由クラブ)

新たな市民病院改革計画の策定を

問 病院経営の方針や目標を明確にすることが望まれる。新たな計画策定に向けての進捗状況は。

答 安定的な病院経営のため経常収支黒字化を目標とした中期計画策定作業を進めており、計画の素案はできあがりつつある。

医師会との協議事項の進捗状況は

問 医師会と夜間診療所の定点化の協議を行ったと聞くが、進捗状況は。

答 医師会に休日急病診療所での夜間診療の実施を要望した。夜間診療に従事する会員の高齢化や従事可能な医師数の減少、休日急病診療所へ移動するため時間的余裕がないことから、現段階では会員の賛同を得ることは難しいと回答をもらったが、今後も粘り強く要望していきたい。

伊藤勝美 (公明党)

法務局蒲郡証明サービスセンターの開設は

問 名古屋法務局蒲郡証明サービスセンター開設



蒲郡市役所内に設置される法務局窓口

に向けての作業日程は。平成26年1月20日の開設に向けて、25年中に会計室と保険年金課の間に間仕切りを設けて電話等の回線工事を行い、年明け早々に証明書発行請求機等を搬入する予定である。

精神障がい者に対する医療費助成制度の拡充を

問 例年、精神障害者地域家族会から要望書が出ていると思うが、医療費助成に対する26年度の方針は。

答 精神障害者保健福祉手帳1級・2級所持者に対する医療費助成は、精神疾患のみが全額で、その他の疾患は2分の1となっている。県下の状況も把握しながら、その他の疾患に対する助成の拡大を前向きに検討していきたい。

松本昌成 (公明党)

食物アレルギーによる緊急時に適切な対応を

問 保健アンケートは児童・生徒のアレルギー等

の情報を毎年修正して、緊急時に取り出せるように各学校で管理している。病気で緊急搬送される際にアンケートを活用できないか。

答 救急隊到着時の情報提供により最善の処置と時間短縮が図られる。子どもを命を守るため、消防署等と連携し、個人情報の提供に対して保護者の理解を得ていきたい。

野良猫の避妊・去勢手術費に助成を

問 ボランティア団体等に手術費を助成している

答 野良猫問題の解決に有効な地域猫活動を行っている団体等は本市にない。地域や団体等からの要望があれば、他市町の事例を参考に検討していきたい。

日恵野佳代 (無会派・日本共産党)

市民プール代替策の改善を

問 25年度の中央小学校のプール開放ではいろいろ

る問題があるとして幼児や市外の子どもを対象としなかったが、改善策はどうか。事業終了後、学校からは人数も管理的に問題なく、管理委託業者からも水質管理に問題はなかったと聞いている。26年度はおむつを使用していない幼児の利用と、市外の子どもの利用を可能としていきたい。

巡回バス等、交通空白地に対する市の考えは

問 地域公共交通会議で出された素案では、公共交通空白地についてバス停留所まで予約制乗り合いタクシーを走らせるとしている。市はその方針でよいと考えるのか。

答 素案作成にはアンケート結果を踏まえている。会議で議論を深めたい。

鎌田篤司（自由クラブ）

大災害時における医療救護所について

問 震災の被害想定から医療救護所の取り組みは。

答 中学校区ごとに救護所設置を検討している。医師会の杏名防災担当幹事が校医をする中部中学校をモデル校とし取り組みたい。

市民病院で人間ドック事業の開設を

問 市民病院で人間ドック開設の可能性は。

答 可能だと考えている。ハード面の問題で、すぐには難しいが開設すれば保険診療以外の収入確保ができ安定経営に貢献できる。

その他の質問

- 1 公共施設の統廃合
- 2 定住促進策
- 3 春日浦分譲地販売促進
- 4 いきいき市民健康づくり事業
- 5 予防接種の広域・個別化

尾崎広道（自由クラブ）

名鉄西尾・蒲郡線沿線のレンタサイクルについて

問 名鉄沿線や駅前で放置自転車を利用したレンタサイクルの貸し出し場所があれば、観光地巡りに便利で名鉄電車の利用促進も図られると思うがどうか。



西尾市でレンタサイクルが行われている赤馬Go!

蒲郡東高校への緊急車両等の進入路について

答 事業者や地域の商店街の方々が日々の貸し出しや管理等にご協力いただければ、実施の検討が可能ではないかと考えている。

問 市の避難施設となっている県立蒲郡東高校への進入路は、大塚駅北側の市道と林道大口線の2路線

がある。林道を通過できるか定期的なチェックが必要と感じているがどうか。

答 大口グラウンド付近の路肩が大型車両の重量に耐えられない可能性がある。地域の方と連携して対策を検討していく。

喚田孝博（志誠クラブ）

防災対策について

問 地域住民による防災マップづくりは防災意識の啓発にもなり、重要な防災対策と考えるがどうか。



地域住民の手で作られた防災マップ

答 意識向上に非常に貢献していると考え、市も図面提供等の協力はしたい。

問 改正耐震改修促進法の施行により耐震診断が一部で義務化された。観光業にも影響があるが対策は。市内に耐震診断が必要な観光施設は3棟ある。県の補助金等の創設を注視し、支援を検討したい。

答 市内に耐震診断が必要な観光施設は3棟ある。県の補助金等の創設を注視し、支援を検討したい。

外国人被保険者の海外療養費不正受給対策は

問 申請時にパスポートを提示していただき渡航履歴や治療時期を確認する取り組みは、不正防止効果があると考えるがどうか。

答 今後は申請手続き時に、パスポートの提示をお願いしていきたい。

鈴木基夫（自由クラブ）

ヘルスケア計画と市民病院のあり方について

問 市民病院に臨床研究の機能を持たせ、他の公立病院との差別化を図ってはどうか。



ヘルスケア計画との連携が期待される市民病院

答 先端医療分野の企業に市民病院が協力できれば、医師にとつて研究環境が整った魅力的な病院となる。その上で、実績が蓄積されれば、地域医療拠点と臨床研究拠点の機能を持つ中核医療機関として発展する可能性がある。今後も先進的な病院のあり方と経営改革の研究をしていきたい。

問 ヘルスケア計画のもと、どのように医療収益向上に取り組んでいくのか。

答 先端医療分野の企業との連携等も考え、導入事例が少ない保険外診療の推進を考えている。また、本市に産業の芽のある再生

医療をはじめ、アンチエイジングや美容医療分野等の診療についても導入を研究していきたい。

竹内滋泰 (自由クラブ)

広域での有害鳥獣対策を

問 近隣自治体の状況を把握するため、アンケートを取ったところ鹿や猿の被害が始めていることが分かった。これらが越境して被害をもたらすことも懸念される。本市として、どのように対策を講じていくのか。

答 地域全体を防御するため、県や近隣自治体と連携を図り対策に取り組んでいきたい。

ボートレース蒲郡の新スタンドについて

問 舟券を購入しない人も気軽に入れる施設にするための取り組みは。

答 ギャンブルのイメージから転換するチャンスととらえ、水面観戦エリア



リニューアルオープンするボートレース蒲郡 (イメージ)

のデートスポット化やステージのコンサート利用等、ボートレースファン以外の集客にも取り組んでいく。

牧野泰広 (自由クラブ)

空き家等適正管理条例の適用について

問 オレンジロード沿いに火災で焼け残った建物がある。観光交流立市蒲郡の北の玄関口でもあり、早急な対応が望まれる。市の考えはどうか。

答 火災で亡くなられた方の相続人に同意いただ

き、空き家等適正管理条例に基づいて緊急安全措置を講じる方向で検討していく。

名鉄西尾・蒲郡線存続のための県補助金は

問 存続は沿線住民だけではなく、蒲郡市全体の問題である。26年度以降の県補助金の見込みは。

答 県は補助金の継続支出は困難との考えを示している。蒲郡市と西尾市では、存続の取り組みを続けており、承知できないという意向を県に伝えた。12月議会後に再度、県知事に要望していく予定である。



平成25年12月開催の名鉄西尾・蒲郡線利用促進大会

稲吉郭哲 (自由クラブ)

児童・生徒が通う通学路の安全確保について

問 小中学校へ通う児童・生徒の登下校の安全確保にどのように取り組んでいるのか。

答 各学校のPTAやスクールガード、交通指導員、教員による交通立ち番等の対策を実施している。年度当初には教員が一斉下校の際に危険箇所がないか確認している。危険箇所があれば市・県・蒲郡警察署と連携して対応している。

企業用地開発・企業誘致について

問 企業用地を分譲したら、すぐに完売というのが理想だが、市は最終目標をどのように考えているのか。

答 企業が立地することで税金や雇用を拡大することが最終目標である。また、働きがりの若い年齢層の方が定住してくれることを最も期待している。

市民会館の 指定管理などを議決

12月定例会
議案

12月市議会定例会は、12月4日から17日までの14日間の会期で開き、議案22件、請願2件及び意見書案4件を審議しました。

条例の改正など、主な内容をお知らせします。

条例の改正

● 地方税法の改正に伴う 税条例の改正

(第84・95号議案)

地方税法の改正に伴い、現在、金融商品のうち特定公社債で源泉分離課税であった利子と非課税であった譲渡損益の部分が、平成29年1月1日から上場株式等と同じ申告分離課税に変更されます。また、金融所得課税が一体化されることにより損益通算の範囲が拡大されることとなります。この改正に伴い市税条例の関連する規定と国民健康保険税条例の課税の特例に関する規定の整理を行います。その他、市税条例では法人市民税の超過課税を3年延長する等の改正を行います。この超過課税の延長による増収分は小中学校の体育館の大規模改修やプールの改修の財源にあてます。

● 総務委員会での主な質疑

問 今回の改正の理由は。
答 金融商品の課税の仕組みを簡易で明確にし、投資に対するリスクを軽減し、

投資拡大を図るものです。

● 文教委員会での主な質疑

問 損益通算できる金融商品を多く持っている人ほど有利になると考えてよいのか。
答 損益通算の拡大は、株も公社債も持っている方に対する救済措置と考えても間違いではないと思います。

● 使用料等の消費税率を 改定

(第87・88・90・91・94号議案)

消費税法等の改正に伴い、平成26年4月1日から蒲郡市の使用料等にかかる消費税率(地方消費税分を含む)を100分の5から100分の8に引き上げます。対象となる使用料等は次のとおりです。
使用料関係は、使用期間が1か月未満の公共用物や



休日急病診療所等が設置されている保健医療センター

倉舞港の港湾施設用地の使用料、倉舞港の野積場・泊地の使用料のほか、休日急病診療所、休日歯科診療所や障害者歯科診療所の健康保険法等の法令に基づかない診療費です。
占用料関係は、占用期間

■ 12月定例会の日程

4日	本会議 〔会期の決定、 諸般の報告、 議案説明、 一般質問など〕
5日	本会議〔一般質問〕
6日	本会議〔一般質問〕
9日	総務委員会
10日	経済委員会
11日	文教委員会
17日	本会議 〔委員長報告、 議案説明、質疑、討論、 採決など〕

が1か月未満の市道や河川の土地のほか、倉舞港の水域・公共空地の占用料と河川の流水占用料です。

手数料関係は、休日急病診療所等で発行する診断書や証明書の交付手数料です。

その他としては、公共用物の敷地内の土石等採取料、河川の土砂等採取料、倉舞港の土砂採取料、水道料金、水道施設分担金、市の施行する給水装置工事費、下水道使用料です。

また、水道料金と下水道使用料については、平成26年6月1日以降に計算される料金と使用料から引き上げられます。

● 経済委員会での主な質疑

問 水道料金、水道の施設分担金、市の施行する給水装置工事等の消費税が5%から8%になるとのことだが、ほかにも対象になるものはあるか。
答 愛知県水の受水費、漏水に対応する修繕費等があります。

● 文教委員会での主な質疑

問 蒲郡市が独自に決めている診断書等の発行手数料に消費税を転嫁しないよう

■ 陳 情

○国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

提出者 前田 礼美 氏

審査結果 採択

○愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める

陳情書

提出者 前田 礼美 氏

審査結果 採択

○私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正する

ために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書

提出者 前田 礼美 氏

審査結果 聞きおく

○介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書

提出者 愛知自治体キャラバン実行委員会

代表者 森谷 光夫 氏

審査結果 聞きおく（一部不採択）

○安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を

求める陳情書

提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会

執行委員長 西野 ルミ子 氏

審査結果 聞きおく

○介護職員の処遇改善を求める陳情書

提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会

執行委員長 西野 ルミ子 氏

審査結果 聞きおく

○医師・看護師・介護職員の確保に影響を及ぼす、2014年

4月からの消費税増税の実施中止を求める陳情書

提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会

執行委員長 西野 ルミ子 氏

審査結果 不採択

○すべての子どもの権利が保障される「子ども・子育て支援

新制度」実施を求める陳情書

提出者 愛知保育団体連絡協議会

会長 加藤 哲雄 氏

審査結果 聞きおく

○「子ども・子育て支援新制度実施にあたっての意見書」

提出を求める陳情書

提出者 愛知保育団体連絡協議会

会長 加藤 哲雄 氏

審査結果 聞きおく

○「過労死防止基本法」の制定を求める意見書採択を求める

陳情書

提出者 過労死防止基本法制定実行委員会

東三河連絡会事務局 柳原 正志 氏

審査結果 聞きおく

にできないか。
答 消費税法改正に基づいて手数料等の金額を改定していきたくは考えています。
●ポートレース蒲郡
リニューアルオープン
(第92・102・105号議案)
 ポートレース蒲郡では、平成26年4月1日から地方公営企業法を一部適用していきます。また、キャッシュレス投票機器等を購入するほか、立体駐車場の整備を行い、来場者の利便増進

及び経費削減を図ります。地方公営企業法の一部適用により、損益計算書や貸借対照表を作成することで、よりきめ細かい経営計画の策定が可能になります。キャッシュレス投票機器の導入により、キャッシュレスカードに入金されたお金を翌日以降も繰り越して利用できるようになり、新たなファンサービスが提供できます。さらに投票所に配属する臨時従事員の削減も見込まれ、経営の効率化

■ 意見書

③「名鉄西尾・蒲郡線」の存続に向けた支援を求める意見書

愛知県知事

④国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

⑤愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

愛知県知事

⑥「複数税率の導入」および「新聞への軽減税率適用」に関する意見書

内閣総理大臣、財務大臣

(○内の数字は、意見書案番号。⑥は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決されました。)

■ 請 願

③介護保険要支援者への保険給付継続のため、

国に意見書提出を求める請願書

提出者 愛知県社会保障推進協議会

議長 森谷 光夫 氏

審査結果 不採択

④「複数税率の導入」および「新聞への軽減税率適用」

に関する請願

提出者 蒲郡市新聞販売店会

代表者 鈴木 寿明 氏

審査結果 採択

(○内の数字は、請願番号)

■ 12月定例会で審議された議案の一覧

- 条例の改正
 - ⑧4 市税条例の一部改正
 - ⑧5 災害等の被害者に対する市税の減免に関する条例の一部改正
 - ⑧6 火災予防条例の一部改正
 - ⑧7 道路占用料条例の一部改正
 - ⑧8 公共用物の管理に関する条例等の一部改正
 - ⑧9 市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ⑨0 下水道条例の一部改正
 - ⑨1 水道事業給水条例の一部改正
 - ⑨2 市営モーターボート競走条例の全部改正
 - ⑨3 児童遊園地の設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ⑨4 保健医療センターの設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ⑨5 国民健康保険税条例の一部改正
- 補正予算
 - ⑩③ 平成25年度一般会計補正予算（第3号）
 - ⑩④ 平成25年度モーターボート競走事業特別会計補正予算（第2号）
- その他
 - ⑨6 人権擁護委員の候補者の推薦
 - ⑨7 指定管理者の指定（南部市民センター）
 - ⑨8 指定管理者の指定（養護老人ホーム）
 - ⑨9 指定管理者の指定（市民会館）
 - ⑩① 指定管理者の指定（文化広場）
 - ⑩② 市道の路線認定及び廃止
 - ⑩③ 物品の購入（自動販売払戻機、キャッシュレス投票機器及び入場ゲート機器）
 - ⑩⑤ 工事請負契約の締結（競走場立体駐車場整備工事）

（○内の数字は議案番号。⑧4、⑧5、⑧7、⑧8、⑨0～⑨2、⑨4、⑨5、⑩②、⑩③、⑩⑤は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決されました。）

が図られます。キャッシュレス投票機器等の購入先は日本トーター株式会社です。また、立体駐車場を整備することにより周辺駐車場の一部を返還し、約1100万円の借地料が削減されます。ほかには防風フェンスと外構工事を行います。契約の相手方は鈴中工業株式会社蒲郡本店です。

その他の議案

●人権擁護委員の候補者の推薦

（第96号議案）
委員金澤佳子氏の任期が平成26年3月31日に満了することに伴い、同氏を引き続き委員として法務大臣に推薦することに賛成しました。

●指定管理者の指定（第97号議案）
平成26年4月1日から施設を管理する指定管理者とその期間は本ページの一冊下にある表のとおりです。

■ 12月定例会で議決された平成25年度補正予算

会計名	補正の主な内容	補正額	歳入・歳出予算の総額
一般会計 (第3号)	公共施設マネジメント推進事業委託料 (2,187万円)	5,532 万円	2,618,051 万円
	保険福祉システム改修委託料 (426万円)		
	道路新設改良事業費追加 (2,656万円)		
モーターボート競走事業特別会計 (第2号)	場間場外発売委託事業費追加 (256,515万円)	937,198 万円	11,805,528 万円
	場間場外発売受託事業費追加 (330,041万円)		

■ 指定管理者の決まった4施設

施設名	指定管理者	指定の期間	新規・継続
南部市民センター	蒲郡市南部市民センター管理委員会	1年	継続
養護老人ホーム	社会福祉法人不二福祉事業会	1年	継続
市民会館	ピーアンドピーグループ蒲郡市民会館運営共同体	5年	継続
文化広場	蒲郡文化広場運営協議会	5年	継続

委員会通信

東三河広域連合(仮称)について

平成25年10月21日と12月9日に開かれた総務委員会において、東三河広域連合(仮称)について報告がありました。

10月21日の委員会では、設立準備室の中間報告資料により広域連合の必要性や主な取り組み、その効果に

ついて報告がされました。

12月9日の委員会では、東三河8市町村の首長で構成する役員会で確認された3項目が示されました。

①広域連合は「東三河はひとつ」の共通認識のもと、8市町村が構成団体となり設立する。②広域連合規約の各市町村議会での議決は、平成26年3月議会にこだわらず、住民や議会の理解を得ながら進める。③介護保

険事業の保険者統合は第7期介護保険事業計画の初年度である平成30年度からとする。

蒲郡市としては介護保険事業について参加の意向を示し、他の事業については検討するという報告がされました。

新斎場の実施設計と先行工事について

平成25年12月10日に開かれた経済委員会において、9月30日で終了した新斎場の実施設計業務で基本設計



新斎場の完成予想図(イメージ)

と変更した点等について報告がありました。

新斎場の建物は現在ある一番高い駐車場の位置につくり、斎場の玄関がすべて駐車場に面するようになり、1階と2階には授乳室と自動販売機等を設置することになります。

また、現斎場の出入口の付け替え工事、駐車場整備などの先行工事を平成26年3月10日まで行うとの報告がされました。

旧原山ごみ焼却場の土壌汚染について

平成25年11月1日及び12月10日に開かれた経済委員会において旧原山ごみ焼却場の敷地内で国の環境基準を上回るダイオキシン類が検出されたことについて報告がありました。

11月1日の委員会では、基準値の1・7倍のダイオキシン類が検出されたことに伴い、11月7日に予定していた同施設の解体工事の入札を中止すること、詳細な土壌汚染の追加調査を実施し、汚染範囲及び深さの確定をしていく予定であるとの報告がされました。

12月10日の委員会では、追加調査結果の報告がされました。敷地内では、基準値の18倍の数値が出た地点もあり、早急に再調査を行います。敷地外では、3か所の土壌及び水質調査を実施し、いずれも基準値を下回りました。あわせて11月24日に開かれた住民説明会においては地下水についても心配の声があり、井戸水等の調査を行い、分析は平成26年1月までかかる予定であるとの報告がされました。

他市町村議会からの視察一覧

《7月》

- 12日 愛知県常滑市／ボートウイング有料席
- 24日 岐阜県海津市／ITを活用した総合窓口
- 31日 埼玉県本庄市／保健医療センターの事業概要と米飯給食・食育だより

《8月》

- 1日 千葉県流山市／ナビテラス

《9月》

- 19日 北海道苫小牧市／ITを活用した総合窓口

《10月》

- 8日 埼玉県深谷市／障害者の就労と自立支援(愛知太陽の家)
- 11日 兵庫県播磨町／空き家等適正管理条例
- 岐阜県高山市／観光ビジョン・アクションプランとナビテラス

- 18日 埼玉県狭山市／ITを活用した総合窓口
- 21日 大分県別府市／ITを活用した総合窓口
- 22日 愛知県高浜市／倉舞港の防潮扉
- 30日 沖縄県豊見城市／住宅リフォーム制度

《11月》

- 19日 大阪府茨木市／ITを活用した総合窓口

議会日誌

10月5日から1月6日

10月

- 15日 名鉄西尾・蒲郡線存続協議会
議会運営委員会理事会
- 21日 総務委員会

11月

- 1日 経済委員会
- 6日 議会運営委員会理事会
- 11日 議会運営委員会理事会
- 13日 議会だより編集委員会
- 18日 議会基本条例・憲章等検討協議会
- 21日 議会運営委員会理事会
名鉄西尾・蒲郡線存続協議会
- 25日 12月定例会招集告示
議案説明会
- 28日 議会運営委員会理事会
議会運営委員会

12月

- 4日～17日 12月定例会
- 9日 議会運営委員会理事会
- 13日 議会運営委員会理事会
議会運営委員会
- 17日 議会だより編集委員会
- 26日 名鉄西尾・蒲郡線存続要望書提出
(名古屋鉄道株式会社本社)

1月

- 6日 議会だより編集委員会
「名鉄西尾・蒲郡線」の存続に
向けた支援を求める意見書提出
(愛知県庁)

議会基本条例・憲章等 協議会を開催しました

平成25年11月18日に会議を開催しました。

今回の会議で条例の制定ではなく、憲章を作成していくという方向性が出ました。

今後は、各協議会員から憲章の素案を出し合って文言を検討していくことになりました。あわせて、協議会員から蒲郡市議会に必要なことを項目ごとに挙げてもらい、全議員から意見を聞いてはどうかという提案があり、研究していくこととなりました。

名鉄西尾・蒲郡線存続 協議会を開催しました

平成25年10月15日及び11月21日に会議を開催しました。

この2回の会議では、蒲郡市議会と西尾市議会共同で名古屋鉄道株式会社本社に名鉄西尾・蒲郡線存続の要望書を提出するための協議を行いました。

名鉄西尾・蒲郡線存続 の要望を行いました

蒲郡市議会と西尾市議会共同で平成25年12月26日に名古屋鉄道株式会社本社に



両市議会で名古屋鉄道株式会社に要望書を提出

訪問し、存続要望書を提出しました。また平成26年1月6日には平成25年12月議会で可決した「名鉄西尾・蒲郡線」の存続に向けた支

3月定例会の 開会日・日程は

3月市議会定例会は、2月21日(金)から開催予定です。

詳しい日程は、2月18日(火)開催予定の議会運営委員会会で決まります。本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所新館7階の議会事務局で手続きをしてください。また、本会議の日程と一

援を求める意見書を愛知県知事あてに提出しました。

議会だよりは目の不自由な 方向けに点字版とテープ版 も発行しています

点字版は、点訳グループ「あい」の皆さん、テープ版は、ボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で発行されています。

また、議会だよりは、過去に発行されたものも含め市議会ホームページからもご覧いただけます。

般質問の内容は、市役所のロビーや市議会ホームページでお知らせします。



こちら編集委員会
66-1169

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、2014年の輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

平成25年12月議会では、ご案内のように多くの一般質問に加え、上程された様々な議案に対し日々白熱した議論が交わされました。これからも市民の皆様の意思を市政に反映してまいります。

蒲郡市はこの春、市制施行60周年という節目の年を迎えます。国道23号蒲郡バイパス西部区間の供用開始や、施設改善されたポートレース蒲郡がリニューアルオープンするといった注目度の高い年でもあります。この年を本市の更なる発展への契機として、引き続き産業の振興や福祉・教育の充実などに関連する議案の審議に全力で取り組んでまいります。